

世界の CEO に聞く

JSAT International Inc., Chairman and CEO

いのうえ おさむ
井上 修

スカパーJSAT株式会社 執行役員副社長

学 歴

1973年 3月 東京工業大学大学院 修士課程修了(電子物理工学専攻)

職 歴

1973年 4月 日本電信電話公社 入社
1992年 4月 日本電信電話株式会社 大宮支店長
1994年 2月 NTTアメリカ株式会社 副社長(ネクステル社出向)
1996年 7月 日本電信電話株式会社 国際本部担当部長
1999年 1月 NTTヨーロッパ株式会社 代表取締役社長
2002年 6月 NTTコミュニケーションズ株式会社 取締役役に就任
2003年 6月 同社 取締役 グローバルサービス事業部長
2005年 6月 同社 常務取締役に就任
2005年11月 同社 常務取締役 グローバル事業本部長
2008年 6月 JSAT株式会社 取締役 執行役員副社長
2008年10月 スカパーJSAT株式会社 執行役員副社長 衛星事業部門長
2009年 4月 スカパーJSAT株式会社 執行役員副社長 衛星事業本部長(現職)
2009年 7月 JSAT International Inc., Chairman and CEO (兼職)



■ JII は、どのような経緯で設立されたのでしょうか？

話は少し遡りますが、2000年10月、当時のPanAmSat(PAS)からJSATに、米国西海岸上空の西経127度で運用中の衛星について、その後継機を共同運用しないかとの打診がありました。当時、PASはこの軌道位置でCバンドの衛星を運用していましたが、幸運なことに、この軌道位置のKuバンドは日本政府に優先権のあるファイリングでした。このため、米国上空で不足しているKuバンドの確保を目的として、C/Ku(24本/24本)搭載のハイブリッド衛星へのリプレースの提案があった訳です。

これを受けて、2001年8月、JSATの米国現地法人JSAT International Inc. (JII)[資本金\$25M]を設立しました。この西経127度の衛星については、Cバンド部分については全てPAS負担、Kuバンド部分については50%をJII、残り50%をPAS負担としました。なお、この衛星のKuバンド部分の名称は「Horizons-1」、衛星のCバンド部分の名称は「Galaxy 13」となりました。

2003年9月、Horizons-1の打上げは成功し、2004年1月、サービス提供を開始しました。

なお、PASは、2006年7月Intelsatに買収され、本事業は、Intelsatに継承されています。

■ もう1機打ち上げられたのは、どういう経緯でしょうか？

その後、PASとのビジネス協業の話が進展し、2005年5月、PASが米国東海岸上空の西経74度で運用中の衛星の後継機を「Horizons-2」とし、JIIがその調達資金を全額融資するというスキームの協議が始まりました。この話はすぐに纏まり、2005年8月、両社間でHorizons-2プロジェクトに合意し、JIIが衛星調達費用の総額を資金調達しました。

2007年12月、Horizons-2の打上げは成功し、2008年2月、サービス提供を開始しました。

■ 具体的なビジネス協業の仕組みは、どのようにされたのでしょうか？

JII と Intelsat と共同折半で、『Horizons Satellite Holdings LLC』を設立しています。この傘下に、Horizons-1 衛星と Horizons-2 衛星の保有会社を設立しています。具体的な販売は、JII 及び Intelsat が実施し、顧客からの収入は、JII 及び Intelsat でレベニューシェアしています。

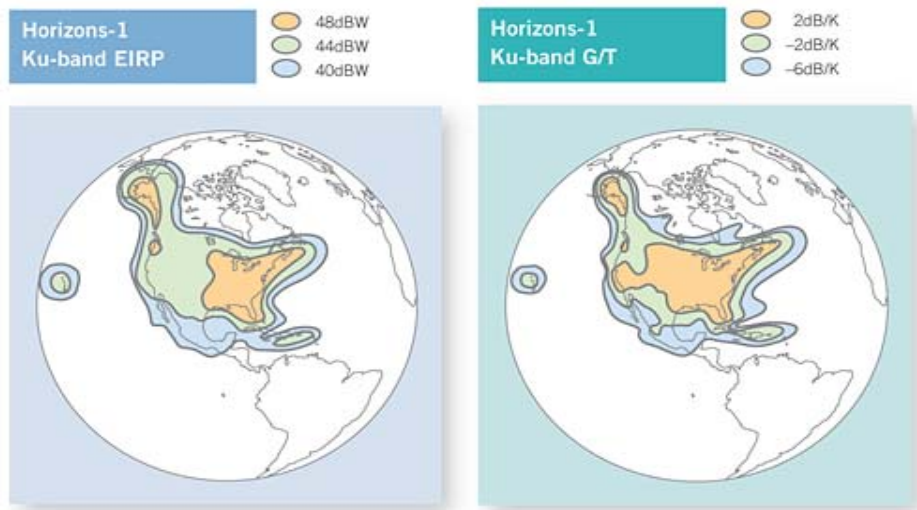
また、Horizons-2 衛星の打ち上げを機に、ワシントン DC に本拠地を置く Intelsat とのパートナーシップを強化し、米国政府系機関及びメディア企業への積極的な営業活動に注力するため、2008 年 2 月 JII のオフィスをロサンゼルスからワシントン DC に移転しました。

■ Horizons-1 衛星と Horizons-2 衛星は、どのような衛星でしょうか？

Horizons-1 衛星と Horizons-2 衛星の概要は、以下のとおりです。

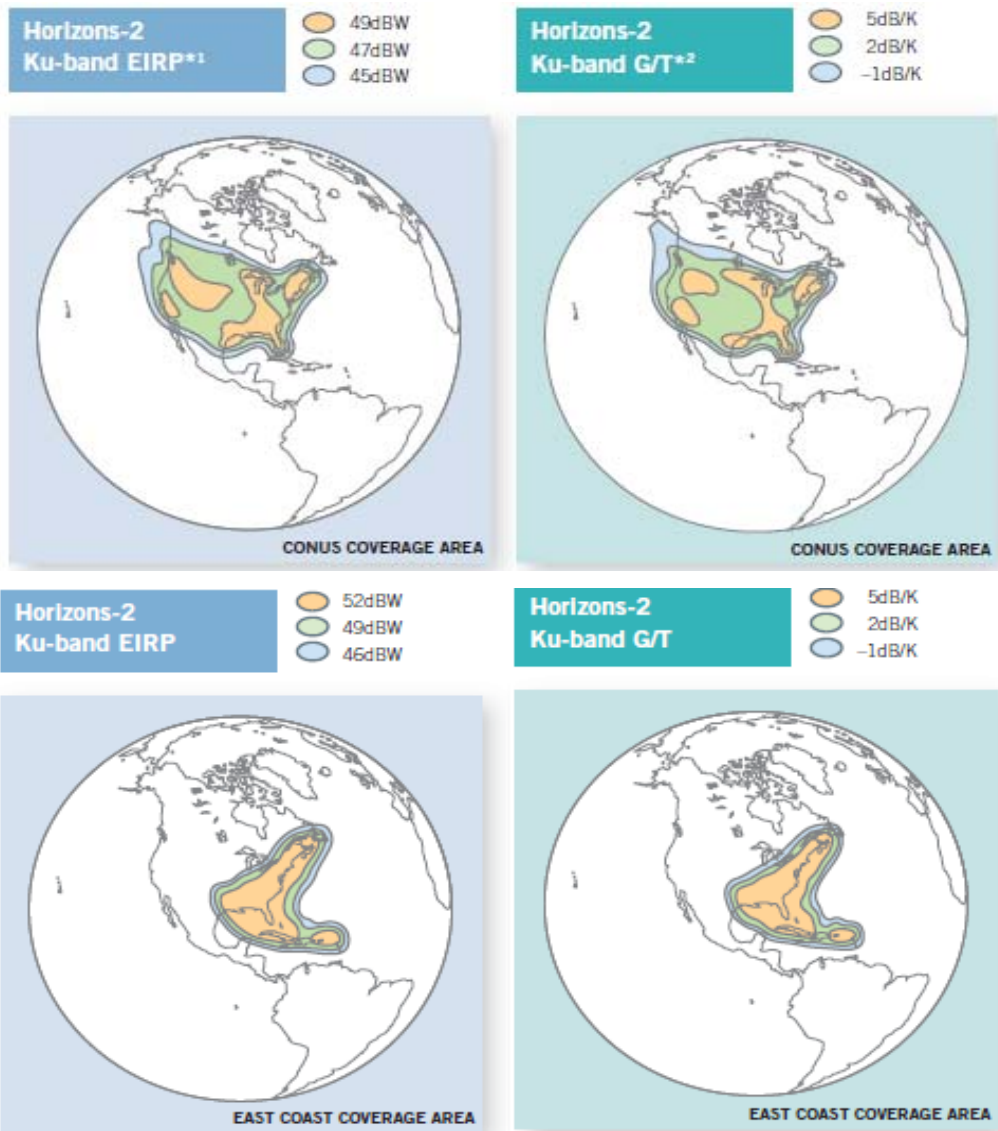
【Horizons-1 衛星】

- 軌道位置: 西経 127 度
- 打ち上げ: 2003 年 9 月 30 日、サービス開始は 2004 年 1 月
- 打ち上げロケット: Sea Launch / Zenit-3SL
- 衛星バス: Boeing 601HP
- 搭載トランスポンダ: Ku-band 36MHz 24 本
- カバーエリア: ハワイ・アラスカを含むアメリカ 50 州、メキシコ、カナダ、カリブの一部



【Horizons-2 衛星】

- 軌道位置: 西経 74 度
- 打ち上げ: 2007 年 12 月 21 日、サービス開始は 2008 年 2 月
- 打ち上げロケット: Ariane 5
- 衛星バス: Orbital Sciences STAR-2
- 搭載トランスポンダ: Ku-band 36MHz x 16 本、72MHz x 4 本
- カバーエリア: CONUS ビーム: アメリカ本土、
East Coast ビーム: アメリカ東海岸及びカリブ



■ JII の経営状況はいかがでしょうか？

現在、Horizons-1 衛星は、ハワイ・アラスカを含むアメリカ全 50 州をカバーするメリットを生かし、主に企業間通信及びデジタルデバイド対策に利用されています。一方、Horizons-2 衛星は、主に政府関係・メディア関係企業に幅広くご利用いただいております。

最近のアメリカを取り巻く経済環境は非常に厳しい状況にありますが、JII は設立以来着実に収益を伸ばしています。現在、本業の衛星回線の販売に加えて、新たな収益源を確保するため、小売店舗向けにデジタルサイネージシステムを提供するプロジェクトを進めています。衛星本来の事業での顧客拡大と新たな事業領域の開拓という二方向で活動を展開しています。もちろん、今後も引き続き Intelsat とのビジネス協業を推進していくことにしています。

JII の経営状況は、お蔭様で順調に推移しており、2005 年には単年度黒字化、2006 年には累積損益の黒字化も達成しています。

■ このたび JII の CEO に就任されましたが、今後、どのようなマネジメントをされていくのでしょうか？

JII の初代の CEO は秋山さん(非常勤)[現スカパーJSAT(株)代表取締役執行役員社長]、2代目は溝口さん(常勤)[現 JSAT MOBILE Communications(株)代表取締役社長]で、私は3代目です。

私自身は、スカパーJSAT(株)執行役員副社長のまま、JII の CEO を兼職することになりましたので、非常勤 CEO ということになります。JII は、7人の少数精鋭部隊ですが、経営は既に軌道に乗っていますので、実務については現地の COO の岩瀬さんに任せています。専ら日本からのメールや電話会議での経営ということになりますが、適宜現地に赴き、Intelsat 幹部との交流や米国顧客の訪問などを行うことにしています。

私自身、前の会社でグローバル事業を担当し、米国と欧州で7年間の海外勤務も経験しています。米国には、1994年から1996年まで米国企業に出向し、サンフランシスコ郊外のオフィスに勤務していました。その後も、米国現地法人の非常勤取締役なども務めており、米国には数多く出張していますが、ワシントンDCは懐かしい思い出の都市の一つですので、今回の機会を非常に楽しみにしています。

米国へご出張の際は、是非 JII にお立ち寄り下さい。■



▲ JIIスタッフ(左から、岡部、正田、岩瀬、佐藤)

JSAT International Inc.

Washington D.C. Headquarters

1401 H Street NW, Suite 220

Washington DC 20005

P: 202-379-4400

F: 202-379-4410